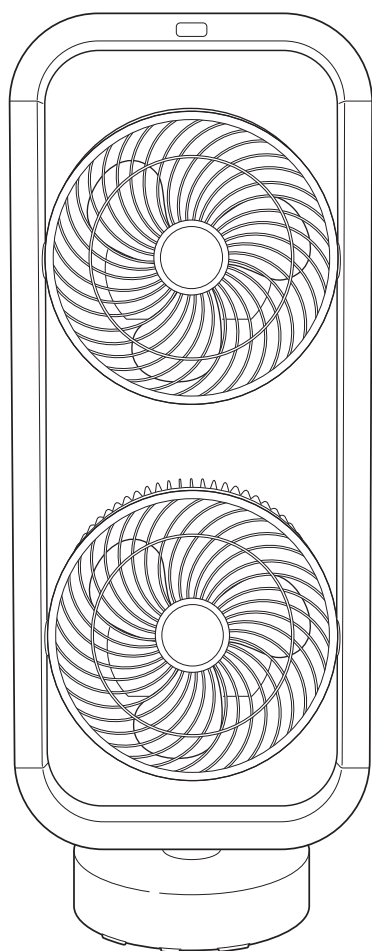


マルチファン ALF-70

取扱説明書【保証書付】

ご使用前に必ずお読みください。



もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
各部のなまえ	3
正しい使いかた	4 ~ 7
仕様	7
お手入れ・保管のしかた	8
Q & A	9
長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について	9
アフターサービスについて	10

このたびは、マルチファンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

- * ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの。

絵表示と絵表示の意味



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられたあとは、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

警告



指示

●電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はふきとる。ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。



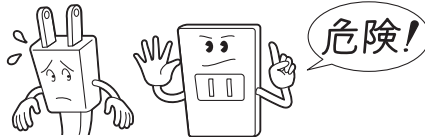
禁止

●ガードの隙間などから本機の内部にピンや金属棒などを入れない。ショート・感電の原因になります。



禁止

●交流 100V 以外では使用しない。火災・感電の原因になります。



指示

●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。ショート・感電・発火・発煙の原因になります。



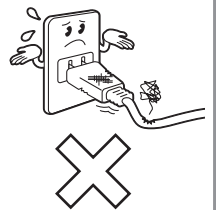
禁止

●羽根や前ガードを取り外したまま運転しない。けが・故障の原因になります。



禁止

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。ショート・感電・発火の原因になります。



指示

●お手入れの後などは、羽根や前ガードをしっかり固定する。けが・故障の原因になります。

警告



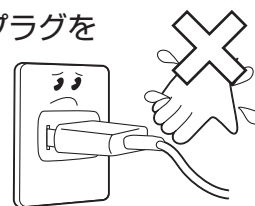
禁止

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。
けが・感電の原因になります。



禁止

- 幼児や介護の必要な方だけでは使わない。
けが・感電の原因になります。



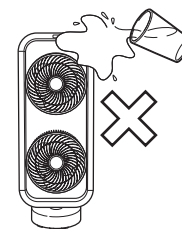
分解禁止

- 改造しない。またお手入れ時以外は分解しない。
- 修理技術者以外の方は修理しない。
けが・火災・感電の原因となります。修理はお買い上げの販売店または、アルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口」にご相談ください。



禁止

- 水につけたり、水をかけたりしない。
- 風呂場など水のかかりやすい場所で使用しない。
ショート・感電の原因になります。



禁止

- 不安定な場所や、水平で安定した床面以外で使用しない。
予期せぬ移動や転倒、故障の原因になります。

注意



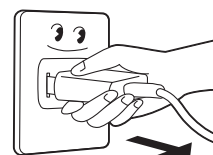
指示

- 電源プラグを抜くときは電源コードをもたずに必ず電源プラグをもって引き抜く。
感電・ショートの原因になることがあります。



プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になることがあります。



禁止

- 障害物（カーテンなど）の近くでは使わない。
転倒や故障の原因になることがあります。



禁止

- ベースを引きずって移動させない。
故障や床を傷つける原因になります。



禁止

- 屋外や直射日光の当たる場所で使用しない。
故障の原因になることがあります。



禁止

- 運転中、ガードの中に指を入れない。
けがの原因になります。



禁止

- 長時間、マルチファンの風を体に当てない。
健康を損なう可能性があります。



禁止

- 運転中、髪をガードに近づけない。
髪が巻き込まれ、けがの原因になります。



禁止

- 強い衝撃を与えない。
故障や破損の原因になります。

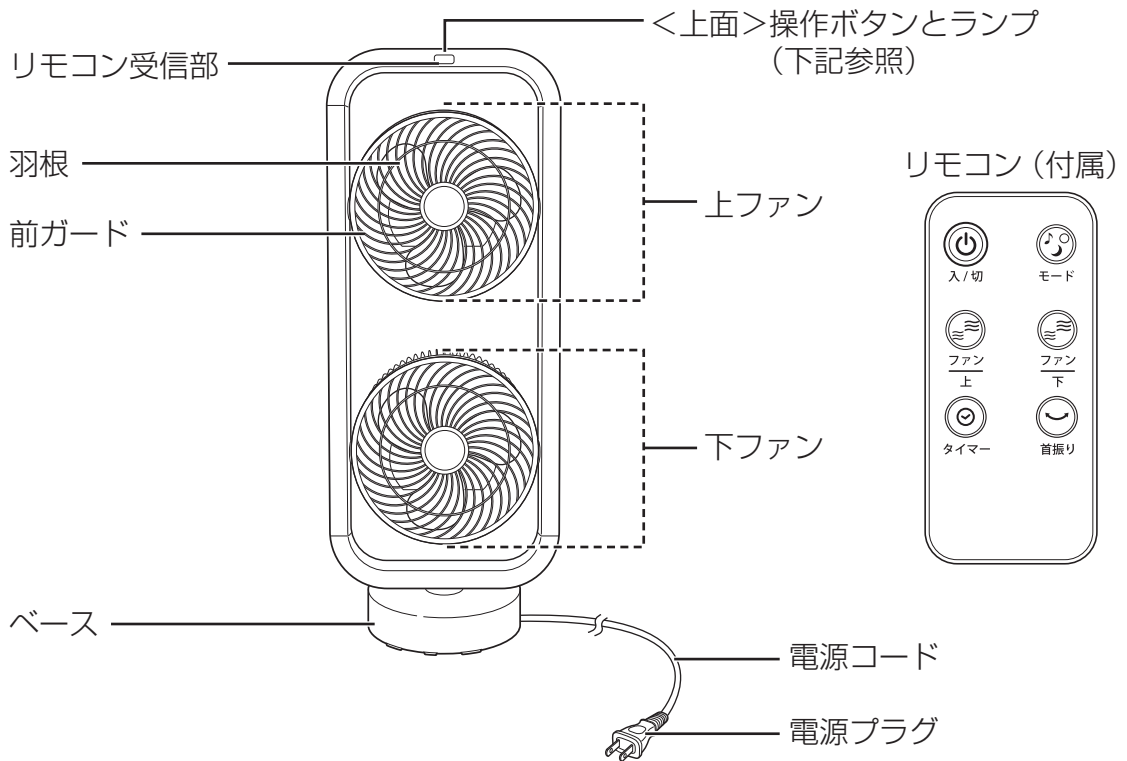


禁止

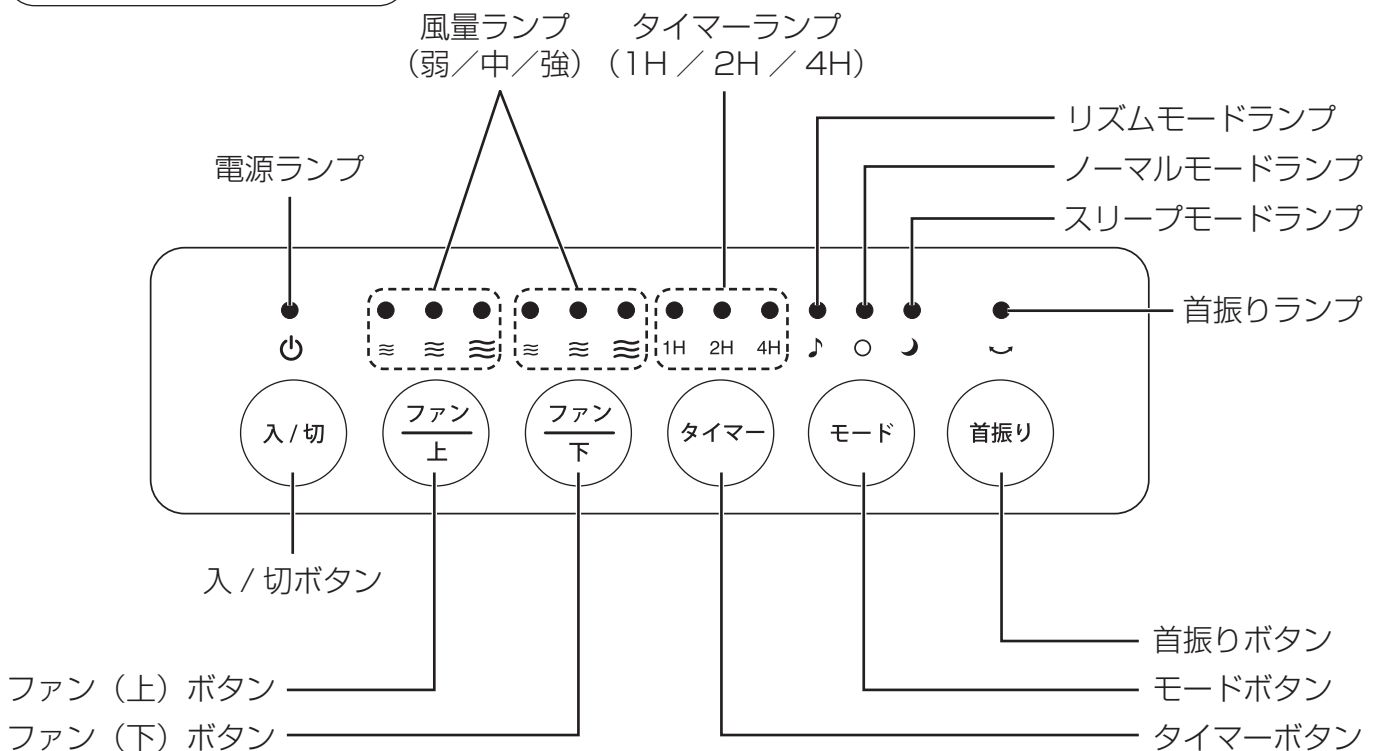
- ファンの可動範囲を超えて無理に角度調節したり、強制的に首振りさせない。
故障や破損の原因になります。

各部のなまえ

本体



操作ボタンとランプ



正しい使いかた

電源を入れる

①電源コードを家庭用電源コンセント (AC100V) につなぎます。

- 「ピピッ」と音がします。

②入/切ボタンを押します。

- 「ピッ」と音がして、電源ランプと上下のファンの風量 (弱) ランプが点灯し、上下のファンがノーマルモードの風量「弱」で運転を開始します。

本体



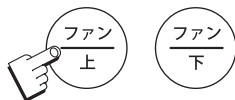
リモコン



いろいろな機能を使う

風量を切り替える

本体



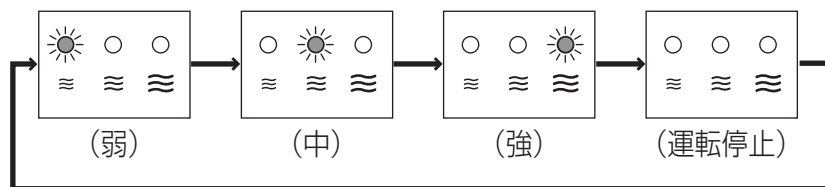
リモコン



ファン (上)(下) ボタンを押します。

ボタンを押すたびに、風量「弱」「中」「強」と「運転停止」の4段階に切り替わります。

(設定に応じて風量ランプが切り替わり点灯します。)



スタンバイ状態について

ファン (上)(下) ボタンで、上下のファンの運転を停止した場合、電源ランプが点灯したままスタンバイ状態になります。再度、ファン (上)(下) ボタンを押すことで、各ファンの運転を個別に再開することができます。

首振り機能を使う

本体



リモコン



首振りボタンを押すと、左右60度にスイングします。

(首振りランプが点灯します。)

ボタンを押すたびに、ON/OFFが切り替わります。

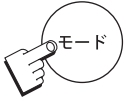
※スイングを無理に止めるような衝撃を加えると、作動不良の原因になります。

正しい使いかた

モードを選択する

本体

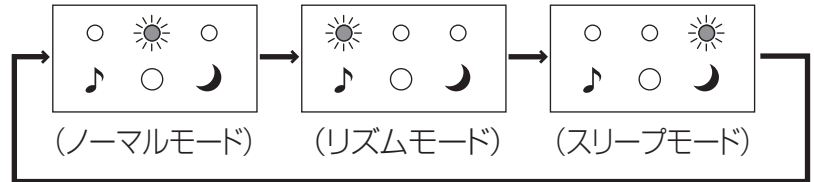
リモコン



モードボタンを押します。

押すたびに、動作モードが「ノーマルモード」「リズムモード」「スリープモード」の3種類に切り替わります。

(設定に応じてモードランプが切り替わり点灯します。)



(ノーマルモード)

ファン(上)(下)ボタンで選択した風量で動作します。

(リズムモード)

プログラムされた自然に近い風になります。

ファン(上)(下)ボタンで選択した風量によってリズムモードの「弱」「中」「強」の3種類が選べます。(各ファンは個別に設定できます。)

(スリープモード)

プログラムされた心地良い風になります。

ファン(上)(下)ボタンで選択した風量によってスリープモードの「弱」「中」「強」の3種類が選べます。(各ファンは個別に設定できます。)

タイマーをセットする

本体

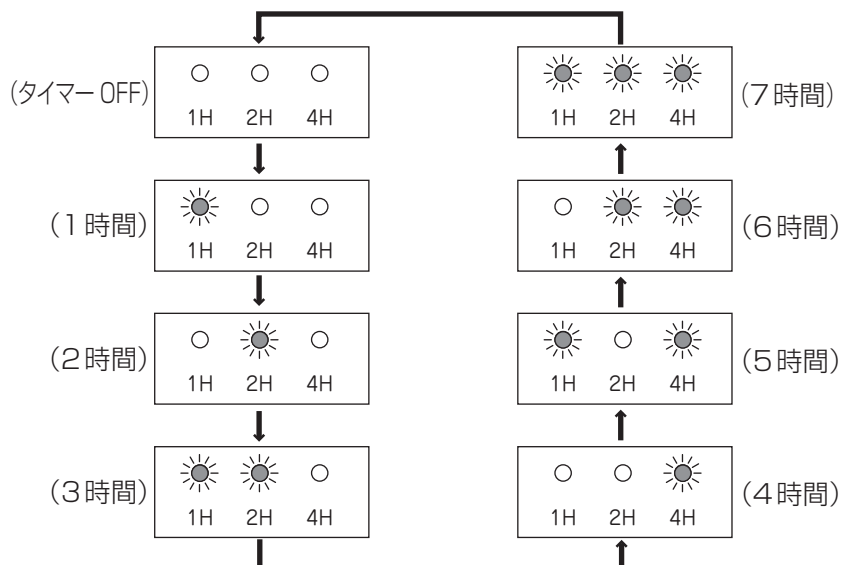
リモコン



タイマーボタンを押します。

押すたびに、本機が自動的に停止する時間が1～7時間の範囲で切り替わります。

(設定に応じてタイマーランプが切り替わり点灯します。)



上下の風向きを変える（手動）

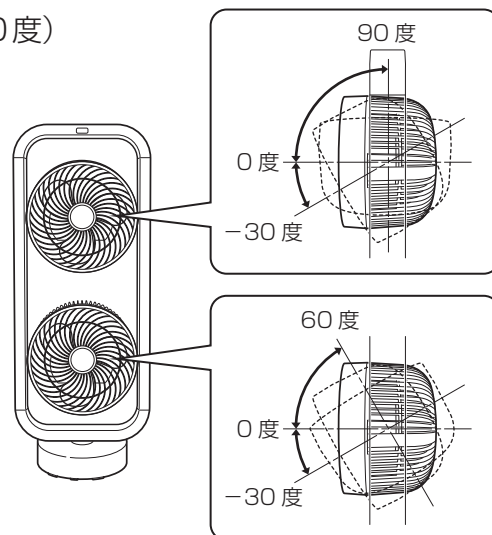
本体を支え、各ファンをゆっくりと上下に動かします。

●角度は以下のように調節できます。

- ・上ファン：5段階（-30度／0度／30度／60度／90度）
- ・下ファン：4段階（-30度／0度／30度／60度）

注意

- 運転を停止した状態で行ってください。
- 本体の操作ボタンやリモコンで上下の風向きは変更できません。
- 下ファンは90度には調節できません。無理に動かさないでください。
- 角度調節の際は、可動部の隙間に手や指を挟まないようご注意ください。



運転を停止する

入/切ボタンを押します。

●「ピッ」と音がして、上下のファンが運転を停止します。

（すべてのランプが消灯します。）

※長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※入/切ボタンで運転を停止後、再度入/切ボタンを押すと、上下のファンがノーマルモードの風量「弱」で運転を再開します。

本 体

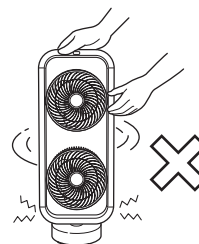
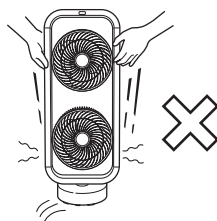
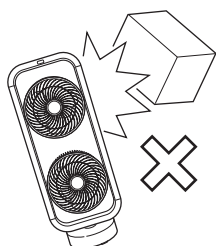


リモコン



警告

●本体に強い衝撃を与えたり、無理に持ち上げたり、強制的に首振りさせたりしないでください。故障や破損の原因になります。

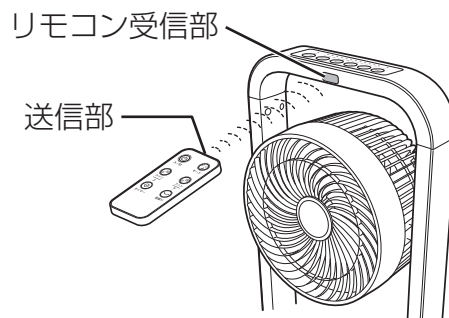


正しい使いかた

リモコンを使う

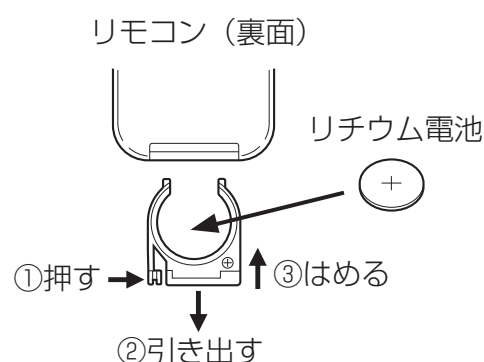
リモコンのボタンは、本体の操作ボタンと同様に使用できます。送信部を本体のリモコン受信部に向けて操作してください。

- リモコンとリモコン受信部の間に障害物がないことを確認してください。
- 付属の電池はお試し用ですので、寿命が短いことがあります。ご了承ください。



■ 電池の入れかた

リモコンの働きが弱くなったときは、リチウム電池 (CR2032) を入れ替えてください。



⚠ 警告

電池についてのご注意

- 電池に表示された警告・注意を必ず守ってください。
- 液漏れが生じたときは、素手で触らないでください。液が目に入ったときは、直ちに水道水などのきれいな水で水洗いし、医師の治療を受けてください。手や衣服についたときも、すぐに水洗いしてください。
- 飲み込み防止のため、電池を幼児の手の届く所に置かないでください。万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
- 火に入れたり、加熱しないでください。
- 分解しないでください。
- 「+」と「-」の向きを間違えないでください。
- 水をかけないでください。濡らさないでください。
- 充電しないでください。
- 廃棄するときは、テープなどで接点部を絶縁してください。また、お住まいの自治体の規則に従って正しく廃棄してください。

仕様

電 源	100V 50/60Hz
消 費 電 力	70W
外 形 寸 法	約 275(幅)×197(奥行)×700(高さ)mm
質 量	約 3.8Kg
付 属 品	リモコン(1)
原 産 国	中国製

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

お手入れ・保管のしかた



警告

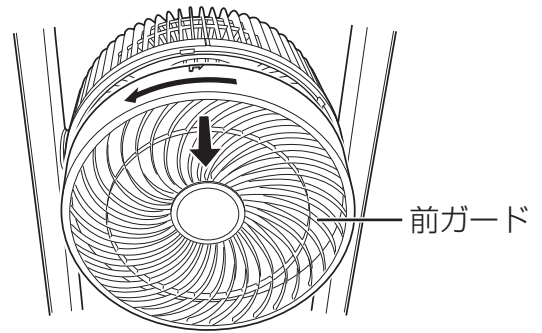
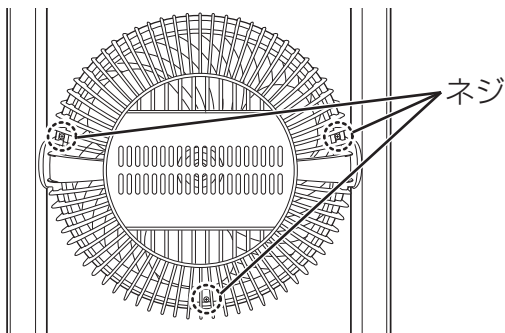
●お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体のお手入れ

- 水洗いは絶対にしないでください。
- 中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って、本体の汚れを拭いてください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色や傷の原因になります。

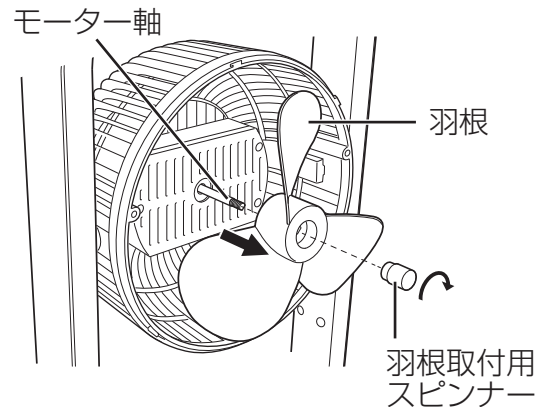
羽根のお手入れ

- ①ファンの裏側のネジ (3本) をドライバーで左に回して外します。
- ②前ガードを左側 (反時計回り) に回して取り外します。



- ③羽根取付用スピナーを右側 (時計回り) に回して外し、羽根を手前に引くようにしてモーター軸から取り外します。

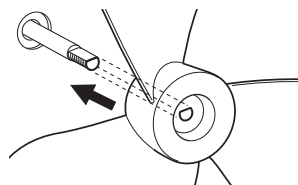
●乾いた柔らかい布で羽根の汚れを拭いてください。



- ④上記と逆の手順で羽根と前ガードを取り付けます。

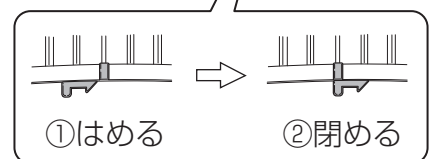
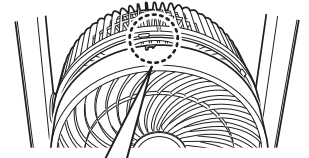
羽根の取り付け時

モーター軸と羽根の穴の形を合わせて、はめ込んでください。



前ガードの取り付け時

前ガードの矢印と本体の印を合わせて取り付けてください。



注意

- 羽根や前ガードを取り外したまま運転しないでください。
- 羽根や前ガードがしっかり固定していることを確認してから運転を開始してください。故障、事故、けがの原因になります。


Q & A

こんなときは？	確認してください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ⇒電源プラグをコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
運転中に大きな音がる	<ul style="list-style-type: none"> ●羽根や前ガードが正しく取り付けられていますか？ ⇒正しく取り付けてください。(8ページ参照) ●羽根取付用スピナーがゆるんでいませんか？ ⇒しっかりと締めつけてください。(8ページ参照)
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの電池が消耗していませんか？ ⇒新しい電池に交換してください。(7ページ参照) ●リモコンの電池の入れかたを間違えていませんか？ ⇒「+」「-」の向きを正しく入れてください。(7ページ参照) ●リモコンとリモコン受信部の間に障害物はありませんか？ ⇒障害物を取り除いてください。
運転を停止しても電源ランプが消えない	<ul style="list-style-type: none"> ●スタンバイ状態になっていませんか？(4ページ参照) ⇒入/切ボタンを押して、電源を切ってください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	<p>【製造年】 本体に西暦4桁で表示してあります。</p> <p>【設計上の標準使用期間】 5年</p> <p>設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。</p>
---	---

(設計上の標準使用期間とは)

運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

(経年劣化とは) 長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

標準的な使用条件 日本工業規格 (JIS C9921-1) による

環境条件	電圧	単相交流 100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置 (取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷 (風速) (取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (h/日)
	1日使用回数	5 (回/日)
	1年間の使用日数	110 (日/年)
	スイッチ操作回数	550 (回/年)
	首振運転の割合	100 (%)

※温度 30℃、湿度 65% は、JIS C9601 の試験状態を参照としている。

アフターサービスについて

1. 保証書

- ・保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください）
- ・保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。


2. 修理を依頼される時

- ・保証期間内
商品に本書（保証書）を添えて、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・「マルチファン」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

4. 長年愛用された製品の点検（★長年ご使用のマルチファンの点検を！）

愛情点検	ご使用の際に、この様な症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none">●プラグや電源コードが異常に熱い●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	<p>一つでも該当する場合には――→</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご相談ください。</p>

以上、アフターサービスについてのご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 出張修理は行っておりません。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
8. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

マルチファン ALF-70 保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／品番	マルチファン / ALF-70		
お買い上げ年月日 *	年	月	日
無料修理 保証期間	対 象 部 分	期 間（お買い上げ日より）	
	本 体	1 年	

お 客 様	お 名 前 *	★ 販 売 店
	様	
	ご 住 所 *	
	TEL ()	

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へのお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

アルファックス・コイズミ株式会社

<http://www.alphax.koizumi.co.jp/>

<http://www.alphax.jp/>（商品サイト）